

食いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第90回 2025年11月)



しばらく前、激暑だった夏の終わりごろの話だ。食いしん防は畦道の草刈りをして
いた。何という名前か知らないが、あっという間に伸びる木がある。ノコギリでその木
を切っていると、枝を押さえていた左手親指のつけねがチクツとした。急いで目を向け
たが、刺した虫や棘らしきものは見あたらない。一瞬の痛みの他は何ともなかったので、
そのまま作業を続けた。

終わって手袋を脱ぎ、その個所を子細に観察しても、異常は見られない。何だったん
だろうと首をかしげながら家に戻ると、左手が赤く腫れはじめた。親指の付け根を子細
に観察すると、針で刺された小さな穴が白く浮かび上がっていた。こりゃ虫にやられた
なと思ったが、腫れてる以外は痛くも痒くもないのでそのまま放っていた。

しばらくすると、恐ろしい考えが頭に浮かんできた。ひょっとすると、何かの虫に卵
を産みつけられたのではないかと。卵は血管を通して脳までたどり着き、そこに定着
する。やがて孵った幼虫が、脳を食い荒らしはじめる。食いしん防は意識を
虫にのっとられ、奇怪な言動をしはじめる……

そこまで想像がふくらんだところで職場の同僚に話すと、バッカじゃねえの
という目で見られた。

「そんな虫は存在しません」

だが、食いしん防は知っていた。NHKの『ダーウィンが来た』で、生きて
いるカマキリに卵を産みつけ、孵った幼虫が宿主を殺す映像を見ていた。

「蜂に刺されたに決まってるでしょ。早く病院へ行ってきなさい。我慢できないほど
痒くなるよ」

卵を産みつけられたのでないとわかったとたん、気が大きくなった。命に別条がない
なら、この後どうなっていくのか興味が湧いた。痒いくらいなら我慢すればいい。

「馬鹿だねー。抗生物質を塗ったらすぐ治るのに」

すぐ治ったら面白くない。これは新しい経験なのだ。



相変わらず痛くも痒くもなかったが、数日後には左腕の肘から先がパンパンに腫れ
あがった。結局10日間くらいで治ったのだが、新鮮で面白い経験だった。

聞くとところによると、蜂に刺された直後に、傷口を流水で洗うと良いらしい。次回は
必ずそうしようと心に誓った。



TOPICS

☆災害時のトイレについて

今月 10 日、湖東の赤十字奉仕団が食いしん防から防災研修を受けた。その内容より抜粋。

人間、ちょっとくらいの間なら食べるのは我慢できても、出す方は我慢できませんね。現在の日本では、汲み取り式トイレは無くなり、ほぼ 100%が水洗式になりました。**大地震が起こって水道が断水すると、水洗トイレは使えなくなります。**

「なあに、うちはお風呂場に水をためてて、それをバケツで汲んで流せるから大丈夫」
そんなふうに思ってませんか？ でも地震によって下水管も壊れていたら、やっぱり使えません。

そんな時は、**簡易トイレ**を作ります。まず自宅トイレを活用する場合。便座を上げてポリ袋をかぶせ、2枚目のポリ袋を便座の上からかぶせる。その中に短冊状に切った新聞紙を入れれば出来上がり。排泄後は、ポリ袋（1枚）ごと取り、空気を抜いて口を縛ります。災害時は、普通ゴミとして処理が可能になります。

次に、自宅外で使える移動可能な簡易トイレ。同じサイズの段ボール箱を、蓋の真ん中に穴を開けた状態で二重にかぶせる。後はさっきと一緒に、使うポリ袋は、透明なものでない方が良いでしょう。使用後に重曹を振りかけておくと、処理の時のストレスが軽減できます。



☆祇園町で火災予防訓練

今月8日に、祇園町の長寿会が、**火災予防訓練を実施した**。まずは、近くの安全な公園への避難訓練。続いて、消火器や消火栓を使った消火訓練を行った。詳しくは年明けの広報誌「好きやねん湖東」で！



今後の活動予定

11月21日 食いしん防災部会議（こと防の活動内容を決めます！）

※ 出前講座の申し込み受け付けます！

勝手にQ&Aコーナー

Q：災害時、簡易トイレを作るだけの余裕がないかもしれません。事前に備蓄しておける災害用トイレはないでしょうか？

A：専用のビニール袋と凝固剤がセットになったものや、吸水ポリマーが入った携帯トイレ、組み立て式のものなどが、ネットで簡単に買えます。



Q：たかが蜂に刺されたくらいで、何を大仰な。わしが小さいころなど、そんなことしょっちゅうだった。刺されたところにオシッコかけとけば、たちどころに治ったもんよ。（まち協会長）

A：おおっと、会長じきじきの突っ込み。腕白坊主だったんですなあ。しかし流水はともかく、オッコはまずい。傷口から細菌感染する恐れがありますぞ。



（文責：こじまっちょ）



楽しい質問、お待ちしております！